

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社
 コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 秀敏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山本 弘也
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月6日 配当支払開始予定日

上場取引所 東大

TEL 075-352-4111

平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	24,876	51.4	214	△60.9	254	△54.7	64	△75.2
21年3月期第2四半期	16,426	—	548	—	562	—	259	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	6.49	—
21年3月期第2四半期	26.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	24,560	14,403	58.6	1,453.44
21年3月期	25,663	14,544	56.7	1,467.76

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 14,402百万円 21年3月期 14,544百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,800	13.8	1,700	△38.7	1,610	△42.3	670	△42.5	67.61

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 9,909,400株 21年3月期 9,909,400株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 177株 21年3月期 177株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 9,909,223株 21年3月期第2四半期 9,909,276株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、平成21年5月8日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成21年9月29日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年9月のリーマンショックに端を発する世界同時不況の影響から一時的に回復の兆しが見られるものの、失業率の悪化、消費減退に歯止めのかからない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、個性化・多様化するお客様のニーズに応えるべく、トータル・ブライダル・ソリューションの実現とグローバル展開により、「お客様満足度の向上」と「感動の最大化」を図るため、積極的に事業展開を行ってまいりました。

国内挙式事業におきましては、北海道におけるリゾートウェディング強化のため、平成21年4月、札幌市には「ブランバーチ・チャペル」をオープン、函館市には「アフィータ函館 ステラマリス・チャーチ」をリニューアルオープンいたしました。また、前連結会計年度に事業を譲り受けたメルパルク11施設や沖縄の挙式施設が本格稼働となりました。

一方、海外挙式事業におきましては、アジア地域の婚礼事業展開のため、平成21年6月に台湾市場初となる「台湾店」をオープンし、また8月には、ハワイ・オアフ島の「コオリナ・チャペル・プレイス・オブ・ジョイ」を改装し、“リゾ婚”市場の活性化を図りましたが、新型インフルエンザの影響による国内挙式への移行やキャンセルも発生しており、挙式取扱組数が対前年同四半期比で下回る結果となりました。

営業施策としましては、平成21年5月に「福岡グランドプラザ」を「福岡山の上ホテル」内に、同年8月には「広島店」を「メルパルク広島」内にそれぞれ移転し、当社グループのシナジーに取り組みました。

また、リゾートウェディングの魅力を伝えるための「リゾ婚フェア」をテレビコマーシャル中心に実施し、これにより、今後の海外挙式や国内リゾート挙式の需要拡大を目指しております。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高24,876百万円（前年同四半期比51.4%増）となりましたが、計画通りの売上高に達することが出来なかったため、販売管理費率が上昇し、営業利益214百万円（同60.9%減）、経常利益254百万円（同54.7%減）、四半期純利益64百万円（同75.2%減）となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

前連結会計年度に事業を譲り受けたメルパルクの施設や沖縄の挙式施設の本格稼働により、挙式取扱組数が増加し、売上高は23,909百万円（前年同四半期比56.2%増）となりましたが、積極的な販促活動を行った結果、営業費用が増加し、営業利益は68百万円（同76.4%減）となりました。

② ハワイ

自社施設の利用率は堅調に推移しましたが、挙式取扱組数が減少したため、売上高は1,781百万円（同19.7%減）、営業利益は53百万円（同76.4%減）となりました。

③ 中国

ベトナム工場へのシフトならびに挙式取扱組数の減少に伴い写真アルバムの販売数が減少したため、売上高は764百万円（同11.6%減）となりましたが、営業利益は45百万円（同562.7%増）となりました。

④ オセアニア

挙式取扱組数が減少し、売上高は204百万円（同56.6%減）、営業損失は25百万円（前年同四半期 営業損失48百万円）となりました。

⑤ ミクロネシア

挙式取扱組数が減少し、売上高は711百万円（前年同四半期比27.5%減）、営業利益は8百万円（同78.0%減）となりました。

⑥ その他の地域

バリ挙式の順調な推移により挙式取扱組数が増加し、また、ベトナム工場における操業度が上昇したものの、北米・欧州の挙式取扱組数が減少したため、売上高は653百万円（同6.9%減）、営業利益は50百万円（同3.9%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第2四半期連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,610百万円減少し、7,573百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,698百万円減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ507百万円増加し、16,987百万円となりました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ1,102百万円の減少となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,628百万円減少し、8,633百万円となりました。これは主に未払法人税等や賞与引当金の減少によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ667百万円増加し、1,524百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ960百万円の減少となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ141百万円減少し、14,403百万円となりました。これは四半期純利益64百万円や配当金148百万円の支払による利益剰余金の減少84百万円、為替相場の変動による為替換算調整勘定の減少16百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成21年9月29日発表の業績予想を変更しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,272,792	4,971,517
売掛金	1,683,707	1,768,715
商品及び製品	231,639	227,372
仕掛品	38,101	17,279
原材料及び貯蔵品	540,636	578,893
その他	1,838,611	1,651,196
貸倒引当金	△31,759	△30,758
流動資産合計	7,573,730	9,184,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,403,445	6,185,347
その他(純額)	4,884,083	4,534,980
有形固定資産合計	11,287,528	10,720,327
無形固定資産	1,431,334	1,399,335
投資その他の資産		
差入保証金	3,520,612	3,557,928
その他	779,538	833,473
貸倒引当金	△32,001	△32,001
投資その他の資産合計	4,268,149	4,359,399
固定資産合計	16,987,012	16,479,062
資産合計	24,560,742	25,663,279
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,850,234	1,984,761
短期借入金	1,049,762	1,400,886
未払法人税等	166,040	580,218
前受金	2,639,753	2,287,805
賞与引当金	400,006	839,106
その他	2,527,648	3,169,094
流動負債合計	8,633,445	10,261,872
固定負債		
長期借入金	1,010,200	386,800
退職給付引当金	152,584	129,119
その他	361,372	340,809
固定負債合計	1,524,156	856,728
負債合計	10,157,602	11,118,601

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176,372	4,176,372
資本剰余金	4,038,172	4,038,172
利益剰余金	7,318,271	7,402,561
自己株式	△364	△364
株主資本合計	15,532,451	15,616,741
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,321	14,691
繰延ヘッジ損益	△16,821	28,977
土地再評価差額金	△906,139	△906,139
為替換算調整勘定	△226,324	△209,894
評価・換算差額等合計	△1,129,963	△1,072,364
少数株主持分	653	301
純資産合計	14,403,140	14,544,677
負債純資産合計	24,560,742	25,663,279

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	16,426,981	24,876,778
売上原価	5,864,486	8,582,531
売上総利益	10,562,495	16,294,246
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	3,499,472	5,314,432
賞与引当金繰入額	289,452	236,016
退職給付費用	39,073	78,576
賃借料	—	3,222,081
その他	6,186,433	7,229,071
販売費及び一般管理費合計	10,014,433	16,080,179
営業利益	548,062	214,067
営業外収益		
受取賃貸料	—	33,979
負ののれん償却額	16,496	19,507
その他	60,508	59,375
営業外収益合計	77,004	112,862
営業外費用		
支払利息	12,825	14,177
為替差損	12,643	13,431
その他	37,510	44,763
営業外費用合計	62,979	72,373
経常利益	562,088	254,555
特別損失		
役員退職慰労金	48,078	—
たな卸資産評価損	41,273	—
施設店舗整理損	—	111,286
その他	18,456	13,776
特別損失合計	107,807	125,062
税金等調整前四半期純利益	454,280	129,493
法人税等	195,340	64,746
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△115	398
四半期純利益	259,055	64,348

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	454,280	129,493
減価償却費	704,627	884,458
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24,971	△440,141
受取利息及び受取配当金	△14,620	△4,067
支払利息	12,825	14,177
為替差損益 (△は益)	△17,194	△53,811
役員退職慰労金	48,078	—
売上債権の増減額 (△は増加)	23,356	88,878
たな卸資産の増減額 (△は増加)	59,244	37,290
仕入債務の増減額 (△は減少)	△131,950	△152,838
前受金の増減額 (△は減少)	565,372	351,934
その他	△540,904	△585,372
小計	1,138,143	270,001
利息及び配当金の受取額	13,733	4,181
利息の支払額	△10,717	△11,619
役員退職慰労金の支払額	△209,538	—
法人税等の支払額	△437,699	△562,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	493,921	△299,795
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	28,337
有形固定資産の取得による支出	△929,807	△1,398,255
有形固定資産の売却による収入	2,183	1,762
無形固定資産の取得による支出	△160,860	△141,324
差入保証金の差入による支出	△736,193	△145,265
差入保証金の回収による収入	36,690	164,413
その他	260,567	26,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,427,420	△1,463,658
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,052,088	△339,768
長期借入れによる収入	—	800,000
長期借入金の返済による支出	△310,000	△186,600
配当金の支払額	△148,639	△148,638
その他	△7,334	△18,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	586,115	106,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,492	△14,278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△326,890	△1,670,813
現金及び現金同等物の期首残高	3,429,328	4,940,499
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,102,437	3,269,685

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループは、婚礼に関連した総合的なサービスの提供を主たる事業としております。第2四半期連結累計期間においては、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	ハワイ (千円)	中国 (千円)	オセアニア (千円)	ミクロネシア (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高	15,307,624	2,219,622	864,509	472,354	980,457	702,172	20,546,742	(4,119,760)	16,426,981
営業利益(△損失)	292,088	227,458	6,896	△48,100	37,464	52,562	568,369	(20,307)	548,062

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	ハワイ (千円)	中国 (千円)	オセアニア (千円)	ミクロネシア (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高	23,909,973	1,781,860	764,483	204,868	711,140	653,920	28,026,245	(3,149,467)	24,876,778
営業利益(△損失)	68,798	53,705	45,698	△25,135	8,260	50,511	201,838	12,228	214,067

(注) 国又は地域の区分方法及び各区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分方法 …………… 地理的近接度、事業活動の相互関連性を考慮して決定しております。
- (2) 各区分に属する国又は地域 …………… ハワイは米国ハワイ州のみをその地域としており、米国のその他の州並びにカナダと区分しております。
また、オセアニアはオーストラリア、ニュージーランド及びタヒチを、ミクロネシアはグアム及びサイパンをその地域としております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	ハワイ	ミクロネシア	その他	計
I 海外売上高(千円)	2,812,120	1,273,830	1,424,522	5,510,473
II 連結売上高(千円)				16,426,981
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	17.1	7.7	8.7	33.5

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	ハワイ	ミクロネシア	その他	計
I 海外売上高(千円)	2,362,797	1,200,442	1,166,136	4,729,377
II 連結売上高(千円)				24,876,778
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	9.5	4.8	4.7	19.0

(注) 1. 国又は地域の区分方法及び区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分方法 …………… 地理的近接度、事業活動の相互関連性を考慮して決定しております。

(2) 各区分に属する国又は地域 …………… ハワイは米国ハワイ州のみをその地域としており、米国のその他の州並びにカナダと区分しております。

また、ミクロネシアはグアム及びサイパンをその地域としております。

2. 海外売上高は本邦で受注した本邦以外での売上高並びに在外支店及び在外連結子会社の売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。